

消火装置の不具合？ - 西日本防災システム

2013 08 14

8月14日全日空のボーイング787の3機で、エンジン用の消火装置の配線に不具合があるのが見つかったそうです。

全日空によりますと、14日、羽田発フランクフルト行きボーイング787で、出発前に、エンジン火災を消火する装置の配線が誤っているのが見つかったようです。エンジン火災が発生した場合、火災が発生していないエンジンに消火剤が噴射される可能性があったということです。？

これを受けて、全日空は全てのボーイング787の緊急点検を行い、他にも2機において同様の不具合が見つかったそうです。

日本航空でもボーイング787の緊急点検を行うため14日午後、成田からヘルシンキに向かっていた413便がロシア上空から引き返したそうです。

全日空によりますと、製造段階での不具合とみられるということで、国土交通省はボーイング社に対し、原因究明と再発防止を要請したそうです。 なんだかんだといろいろありますが……これってどうなんですか??



西日本防災システム

NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 